

# 取扱説明書

## フェイスシールド MO-2060



お買いあげいただき、まことにありがとうございました。  
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。  
ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。  
この取扱説明書は、いつでも見ることできる場所に必ず  
保存してください。

### ◆ 商品特長

**シャープ(株)の液晶技術で培った  
表面反射抑制技術(モスアイ技術※1)を活用したフェイスシールドです。**

#### 【特長】

##### 1.低反射機能

- ・照明の映り込みが入ってこないで、装着者は視界がクリア。
- ・装着者の顔に照明が映り込まないので、対面する人からは顔がよく見えます。

##### 2.くもり防止機能

- ・水滴が表面に広がり、表面積が増えることにより、すぐに乾くため、多くの場面において、くもりが防止できます。

##### 3.高透過クリア性能

- ・色付きも少なく、クリアな視界が確保できます。

##### 4.抗ウイルス効果※2

- ・フィルムに付着したウイルスの活動を抑制します。

**本製品はシャープ(株)・日本国内にて製造しています。**

※1 モスアイ技術とは

- ・暗闇でも飛べる、蛾(モス)の目(アイ)と同じような100~200nmサイズのナノ凹凸表面構造を工業的に作り出す技術です。
- ・微細な凹凸により屈折率を連続的に変化させることにより、ほぼ全ての光の反射を防ぐことができます。

※2 公立大学法人 奈良県立医科大学医学部にてISO 21702を参考とした方法にて、付着した1種類のウイルスで実証。モスアイ加工を施していないフィルムに対して、ウイルスカ価が30分間で99.968%減少。



- ・すべてのウイルスに対しての効果を保証するものではありません。
- ・限られた試験環境での効果であり、実使用空間での実証結果ではありません。

### ◆ 内容品

フレーム  フィルム×2  すべり止めパーツ×3  取扱説明書

### ◆ 安全上のご注意 必ずお守りください

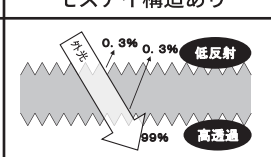
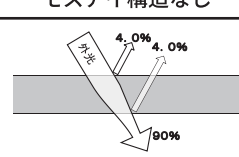
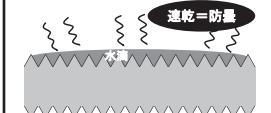
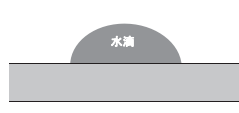
■ 誤った取扱いをした場合に生じる危険とその程度を、次の区分で説明しています。

 <b>警告</b> 死亡や重傷を負うおそれがある内容
 <b>注意</b> 軽傷を負う、または物的損害のおそれがある内容

 <b>警告</b> けがを防ぐために
--

- 破損した場合には、絶対に使用しない
- ベンジン、シンナー、灯油、酸性洗剤、アルカリ性洗剤などで清掃しない
- 本品の脱落による危険性が高い場面では使用しない
- 本体、付属品を絶対に分解、改造はしない
- 子供だけで使わせたり、乳幼児の手の届くところで使わない
- 本取扱説明書に書かれた目的以外には使用しない
- 自動車・バイク及び自転車の運転中には使用しない



### ◆ モスアイ構造による効果のしくみ

	モスアイ構造あり	モスアイ構造なし
低反射性 高透過性		
くもり 防止性		

### ◆ 仕様

型番	MO-2060	
外形寸法	フレーム	幅183mm×奥行153mm×高さ6mm
	フィルム	縦195mm×横268mm×厚み0.18mm
	すべり止め	フロント：幅 8mm×高さ5mm×長さ95mm リア：幅10mm×高さ8mm×長さ53mm
製品質量	フレーム	14g
	フィルム	11g
	すべり止め	フロント：1.9g、リア：1.6g
材質	フレーム	ポリカーボネイト
	フィルム	ポリカーボネイト、アクリル樹脂
	すべり止め	スチレン系熱可塑性樹脂

■ 本文中に使われている図記号の意味は次のとおりです。

 してはいけないことを示しています
 しなければならないことを示しています

 <b>注意</b> けがを防ぐために
--

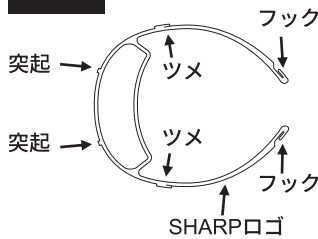
- フィルムの端面で手や顔などを傷つけないよう、取扱には十分注意を払う
- フィルムが汚れた状態、もしくは破損した状態では使用しない
- 取扱説明書に記載された内容にしたがい、フィルムとフレームを正しく取り付ける
- 肌に異常がある場合および肌に合わない場合は使用を中止する

## ◆ 使用目的

- ・本製品は、液体飛沫や粉塵などが、顔にかかることを軽減するものです。固形物や火気などに対する保護具としては、使用しないでください。

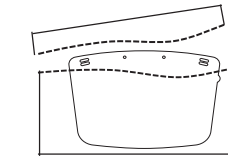
## ◆ 各部のなまえ

### フレーム



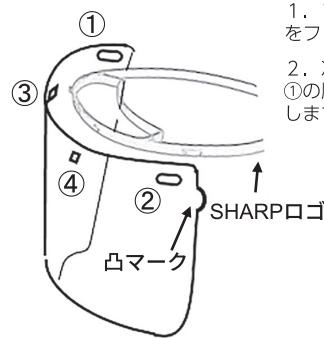
## ◆ 使いかた

### □フィルムの取り出しかた



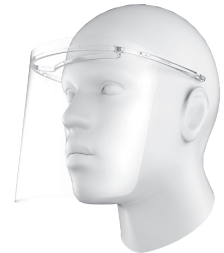
ミシン目より袋を開封することができます。穴のあるフィルム上部のみを出して、フィルムをフレームに付けることにより、フィルムへの指紋付着が防止できます。

### □取り付けかた

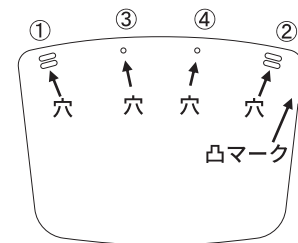


### □取り外しかた

1. フィルム中央の二つの穴③④をフレームの突起から外します。
2. 次に、フィルムサイドの穴②→①の順に、フレームのツメから外します。



### フィルム



### 【事前準備】

- ・フレームのSHARPロゴがある側にフィルムの凸マークがくるようにします。

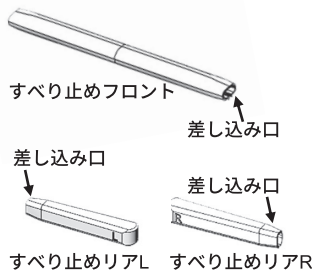
### 【手順】

1. フィルムサイドの穴①→穴②の順に、フレームのツメをはめ込みます。
2. 次に、フィルム中央の二つの穴③④にフレームの突起をはめ込みます。

### 【装着】

- ・フレームの柄を軽く広げて、頭部に装着します。
- ・フレームを額にあてるようにして固定します。
- ・ゆるい場合には、市販のゴムひもをフレームのフックに通して締め付けてください。

### すべり止め

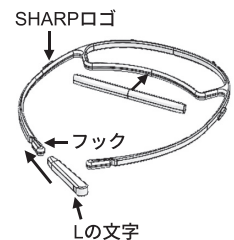


### □すべり止め

フェイスシールド装着時に、以下の現象が発生する場合は、付属のすべり止めをフレームに取り付けてご使用ください。  
・ゆるくてフレームがずれ落ちてしまう  
・フレームのフックが髪に引っかかる

### □すべり止め取り付けかた

- ・すべり止めフロントの取り付け  
すべり止めフロントの差し込み口を軽く開いて、フレーム額部に内側より差し込みます。
- ・すべり止めリアの取り付け  
フレームのSHARPロゴがある側にすべり止めリアLをはめます。Lの字が外側にくるようにして、フレームのフック部へすべり止めリアLの差し込み口より差し込みます。  
すべり止めリアRも同様にして、もう一方のフック部へ差し込みます。



## ◆ お手入れ

- ・フィルム表面が汚れた場合は、ティッシュや眼鏡拭きなどの柔らかい布に市販の消毒用アルコール（ゲルタイプを除く）または希釈した中性洗剤を染み込ませ、軽く拭き取ってください。拭き取りでムラが残った場合は、水を染み込ませてよく絞ったティッシュなどを用いて、軽く拭き取ってください。フィルムには、微細な凹凸加工が施されています。激しくこすると凹凸が壊れて機能低下の原因となります。
- ・フィルムの汚れが取れない、またはフィルムが破損した場合は、新品のフィルム（別売）と交換してください。
- ・フィルム、フレームおよびすべり止めには、下記の物質が付着しないようご注意ください。付着した場合、破損の恐れがあります。  
台所用洗剤、お風呂用洗剤、トイレ用洗剤、食器用洗剤、中性洗剤、酸性洗剤、アルカリ性洗剤、有機溶剤、ベンジン、シンナー、イソプロピルアルコール、アセトン、グリセリン、トルエン、ガソリン、灯油、入浴剤、シャンプー、リンス、整髪料、白髪染め、ヘアカラー、ハンドクリーム、その他薬品など
- ・万が一、上記物質が付着した場合には、アルコール（エタノール）を染み込ませた柔らかい布やティッシュにて、拭きとってください。拭き取りの際には、フィルムやフレームを曲げるような強い力をかけないようにしてください。拭き取り後は、十分に乾かしてから使用してください。

## ◆ 使用上の注意

- ・頭の締め付けが強いと感じた場合は、装着する位置を調整するか、クッションのようなものを入れてください。
- ・有害な粉塵やガスなどが発生する場所での使用、およびそれらを防ぐ目的での使用はできません。
- ・ヘルメット上への装着など、フレームが過度に広がるような使用はおこなわないでください。
- ・本製品は、高温多湿や、直射日光が当たるような場所を避けて保管してください。
- ・肌に異常がある場合および肌に合わない場合は使用を中断してください。
- ・装着していても気分が悪くなった場合は使用を中断してください。
- ・本品廃棄の際は、地方自治体の条例に従い廃棄してください。
- ・乳幼児の手が届かないところで保管してください。
- ・火気の近くでは使用・保管しないでください。

## 株式会社 近藤研究所

TEL. 052-228-3117

FAX. 052-228-3116

E-mail mega@kondo-labo.co.jp

2 4 - 0 0 2